

愛媛新聞 2020年2月28日付

◆第一学院高校松山キャンパスの生徒が学習成果を発表◆松山 広域通信制・単位制の第一学院高校松山キャンパス（松山市南堀端町）の学習成果発表会が22日、同市堀之内の市民会館であった。1～3年生34人が大学受験や各種検定試験への挑戦などをテーマに1年間の成果を保護者や教員らに伝えた。

発表することでさらなる成長につなげようと初めて開催。一人一人が勉強法の改善やボランティア活動などで学び得たことをパネルにまとめ、紹介した。

勉強や筋肉トレーニングの習慣化、趣味の釣りで種類や大きさにこだわった釣果達成などユニークな発表も。四国遍路の魅力を伝えた生徒は、きつい坂道や階段で交わしたあいさつで頑張れた体験を通じ「まだ自分が気付いていないあいさつの癒やしの力を今後も見つけていきたい」と語



目標に向かって努力した1年間の成果を発表する生徒

った。

ニュース検定準2級に合格した経験を取り上げた3年長井洋樹さん(18)は「こつこつと自分で工夫して勉強できるようになった。大学進学後も興味を持った検定や資格があれば挑戦したい」と話した。

同校は松山など全国に48キャンパスあり、スポーツや芸能活動と学業との両立を目指したり、不登校・高校中退を経験したりした生徒が学んでいる。（杉本賢司）

許可番号:d20200306-01